

## 臨床データ利用のお願い

豊田厚生病院では、以下の研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることを希望されない場合など、お問い合わせがありましたら以下の問い合わせ先にご連絡ください。

### 1. 研究課題名

迅速 PCR 法導入が黄色ブドウ球菌菌血症患者の抗菌薬処方動向に与える影響

### 2. 研究責任者

豊田厚生病院 薬剤部 渡邊 雅史

### 3. 研究の概要

黄色ブドウ球菌は、ヒトや動物の皮膚、消化管内などの体表面に常在するグラム陽性球菌であり、皮膚軟部組織感染症、肺炎、腹膜炎、敗血症、髄膜炎などに至るまで様々な重症感染症の原因となりうる細菌である。黄色ブドウ球菌の治療はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）かどうかで使用する抗菌薬が異なるため、迅速な微生物診断が不可欠とされています。従来よりも迅速に診断を行える検査法として迅速ポリメラーゼ連鎖反応（迅速 PCR）があり、当院では2020年5月よりこの迅速 PCR 法を導入しています。

本研究では、迅速 PCR 法の導入前後の抗菌薬の使用状況や治療成績を調査することで、迅速 PCR 法の臨床的・経済的な効果を評価することを目的としています。なお、この研究は過去のデータを使用して実施する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

### 4. 研究の方法

#### ①対象となる患者さん

2018年4月1日から2020年3月31日に血液培養から黄色ブドウ球菌が検出された患者さん

#### ②調査項目

電子カルテから下記の情報を調査します。

- 身体所見(年齢、性別、身長、体重、血圧、体温など)
- 血液培養検査結果(菌名、抗菌薬感受性など)
- 使用された抗菌薬および投与期間
- 臨床検査値(血中尿素窒素、血清クレアチニンなど)
- 総入院期間・入院費用
- 既往歴・現病歴
- ICU入室歴
- 手術歴

## 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：豊田厚生病院 薬剤部 渡邊 雅史

〒470-0396

豊田市浄水町伊保原 500-1

電話：0565-43-5000（代表）